高円宮杯ＪＦＡ第３８回全日本Ｕ－１５サッカー選手権大会東海大会
兼　第５８回東海地区中学生サッカー選手権大会
実　施　要　項

１　主　　旨

（一社）東海サッカー協会は、（公財）日本サッカー協会（以下、日本協会）が日本サッカー界の将来を担うユース（１５歳以下）の少年達の技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第３種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として実施する全日本Ｕ－１５サッカー選手権大会を受けて、その東海大会を実施する。

２　主　　催

（一社）東海サッカー協会

３　共　　催

中日新聞社、ＣＢＣテレビ

４　主　　管

（一社）東海サッカー協会第３種委員会

５　協　　力

株式会社モルテン

６　日　　程

開催日	２０２６年１１月　３日（火）	１回戦
	１１月　７日（土）	２回戦
	１１月　８日（日）	３回戦
	１１月１４日（土）	準決勝
	１１月１５日（日）	決　勝
会　　場	１回戦	エコパ人工芝グラウンド
	２回戦	四日市中央緑地　時之栖　清水総合グラウンド
	３回戦	四日市中央緑地　時之栖
	準決勝	磐田スポーツ交流の里ゆめりあ球技場　草薙陸上競技場
	決　勝	磐田スポーツ交流の里ゆめりあ球技場

７　参加資格

(1) 日本協会第３種に加盟登録したチームであること（準加盟チームを含む）。

(2) 本大会に出場する選手は、都道府県大会プレーオフ・地域大会プレーオフを通して、他のチームで参加していないこと（Ｕ－１５リーグは除く）。

(3) 日本協会に「クラブ申請」を承認されたチームについては、クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は 第４種年代のみとし、第３種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

(4) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認める。尚、11名以上の選手を有するチーム同士の合同チームに関しては、全国中学校体育大会複数合同チーム参加規定に則る。

a.　合同するチームおよびその選手は、それぞれ（1）および（2）を満たしていること。

b.　極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。

c.　大会参加申込みの手続きは、それぞれのチーム代表者が協議の上、代表チームが行う。

d.　合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会第３種委員長が別途了承すること。

８　参加チームとその数

参加チーム数は次の(1)、(2)により選出された１３チームとする。

(1) 高円宮杯ＪＦＡＵ－１５サッカーリーグ２０２６東海の成績２位～１０位の９チーム

(2) 県予選または県リーグ戦を勝ち上がった県代表８チーム（愛知・岐阜・三重・静岡各２）

※東海リーグ所属チームのセカンドチームは出場することはできない。

９　競技規則

（公財）日本サッカー協会の「サッカー競技規則2026/2027」による。

10　競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) ボール

試合球はアディダス社製『FIFA2026 コンペティション』（品番: ADF531C0）とする。

(2) 競技者の数及び交代回数

①　競技者の数：１１名

②　交代要員の数：９名以内

③　交代を行うことができる数：５名以内

④　80分間の交代回数は、各チーム最大3回とする（１回に複数人を交代することは可能）。ただしハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。

⑤ 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる（直前の80分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる）。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。

④脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。

b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。

c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ１回としてカウントするものとする。

d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、１名１回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ１回としてカウントするものとする。

e. １試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ１名とする。

(3) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数：５名以内

(4) テクニカルエリア：設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ１人の役員が伝えることができる。

(5) 競技者の用具

①ユニフォーム

a.　日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

b.　Ｊクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Ｊリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。Jリーグユニフォーム要項で認められたユニフォームで黒に近い色を着用する場合は、当該試合の対戦チームと明確に判別し得る色の審判カラーシャツ4人分（半袖及び長袖）を当該チームが持参しなければならない。

c.　ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携行すること（ＦＰ・ＧＫ用共）。日本協会に登録されたものを原則とする。

d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

e. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

f.　シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。

g.　ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

h.　ユニフォームへの広告表示については日本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

i.　ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスと同じ色に限る。

②キャプテンアームバンド

本協会によって用意または認められたアームバンドのみ着用が認められ、本協会によって

認められたアームバンドを着用する場合は本協会ユニフォーム規程に準拠すること。

(6) 試合時間

① 試合時間は８０分（前後半各４０分）とする。
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則１０分間

② ８０分で勝敗が決しない場合、２０分（前後半各１０分）の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝利チームを決定する。
◇ 延長戦に入る前のインターバル：５分間
◇ 延長戦ハーフタイムのインターバル：なし
◇ ＰＫ方式に入る前のインターバル：１分間

③ アディショナルタイムの表示：行う

(7) その他
第４の審判員の任命：行う
負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大２名ピッチへの入場を許可される

11 懲罰

(1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、日本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長は東海サッカー協会第３種委員長とし、委員については委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告を２回受けた選手等は、次の１試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の１試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。日本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

12 参加申込

(1) １チームあたり４０名（役員１０名、選手３０名）を最大とする。

(2) 参加チームは所定の申込書を下記アドレスまで送付すること。
東海大会実施委員会　平井　良太　宛
Eメールアドレス　nagoya-hirai@hotmail.co.jp

(3) 申込締切日　**２０２６年１０月２９日（木）**

(4) 参加申込以降、選手,役員の変更は認めない。

13 登録変更

(1) 登録変更は認めない。

14 必要諸費

(1) 参加費

①全チーム
１チーム15,000円
１１月２日（月）までに、
右記の口座に振り込むこと。

②ベスト４のチーム
追加で15,000円
１１月１２日（木）までに振り込むこと。

振込先金融機関	**楽天銀行**
支店番号	**２５４（第四営業支店）**
預金種別	**普通預金**
口座名義	**一般社団法人　東海サッカー協会 Ｕ－１５選手権**
口座番号	**７６１４０４９**

15 選手証

各チームの登録選手は、日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※ 選手証とは、日本協会ＷＥＢ登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやＰＣ等の画面に表示したものを示す。

16　表彰

(1) 優勝チームに賞状､優勝旗、準優勝チームに賞状､準優勝楯、第３位チーム（２チーム）に賞状､３位楯、優秀選手賞として、大会ＭＶＰ１名、ＭＩＰ２名にトロフィーを授与する。

(2) 本大会上位１チームは高円宮杯ＪＦＡ第３８回全日本Ｕ－１５サッカー選手権大会出場の権利を得る。（東海代表２位とする）

17　傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

大会にて疾病・障害が発生した場合、大会側は応急処置のみを行うものとする。

18　組合せ

東海サッカー協会理事会にて決定する。

19　その他

実施要項に記載されていない事項は、(一社)東海サッカー協会３種委員会において協議し決定する。

連　絡　先　　（公財）愛知県サッカー協会３種委員会　総務・財務委員長　　平井　良太
〒459-8002 名古屋市緑区森の里一丁目１０７番地　名古屋市立大高中学校
℡　052-623-1557　Fax　052-622-0686　携帯　090-8472-2514
e-mail　nagoya-hirai@hotmail.co.jp